

平成23年度第1回千葉市社会教育委員会議事録

- 1 日 時 平成23年5月20日（金）午後2時から午後3時30分
- 2 場 所 千葉ポートサイドタワー6階602会議室
- 3 出席者 （委員）西川議長、長澤副議長、浅野委員、池田委員、
岡本委員、小川（直）委員、小川（博）委員、
菊池委員、近藤委員、高瀬委員、友野委員
（事務局）千本松生涯学習部長、杉戸生涯学習振興課長、
成毛社会体育課長、田中中央図書館管理課長、
藤田健全育成課長補佐、寺崎生涯学習振興課主幹
君塚生涯学習振興課長補佐、
廣森生涯学習振興課担当課長補佐、
若梅生涯学習振興課社会教育係長、
石川生涯学習振興課主任主事
- 4 議題 (1) 公民館のあり方について（平成22年度第3回会議報告）
(2) 平成23年度生涯学習部主要事業概要について
(3) 平成23年度社会教育関係団体への補助金交付について
(4) その他
- 5 議事の概要 (1) 公民館のあり方について（平成22年度第3回会議報告）
前回議事録の一部標記を修正したうえで、前回の会議録をもって
会の意見として有料化に関する議論は終了することとしました。今
後は、別の側面から引き続き公民館のあり方について調査・研究し
ていくこととしました。
(2) 平成23年度生涯学習部主要事業概要について
平成23年度教育委員会一般会計歳出予算の概要について、
生涯学習部長が平成23年度千葉市当初予算説明を行いました。
引き続き生涯学習振興課、社会体育課及び中央図書館から所管する
主要事業概要について説明を行い、委員からの質疑に対して回答し
ました。
(3) 平成23年度社会教育関係団体への補助金交付について
生涯学習振興課、社会体育課及びこども未来部健全育成課から説
明を行い、原案どおり社会教育団体への補助金について了承されま
した。
(4) その他
社会教育委員の協議会等について議長より報告がありました。
・指定都市社会教育委員協議会（5月13日開催）
・関東甲信越静公民館・社会教育研究大会合同茨城大会（開催日
8月から11月に延期：詳細未定）
・千葉県社会教育委員連絡協議会代議員会（7月12日開催）

6 会議経過

(1) 公民館のあり方について（平成22年度第3回会議報告）

(委員) 前回会議の結果、意見の数には差がありますが、会議としては「公民館の有料化はやむを得ない」「公民館を有料化するにしても減免措置の配慮などして料金設定を最小限にとどめるべき」「公民館は無料の原則を崩すべきでない」との3つの意見に割れていたと思います。

ですから、社会教育委員会議の議長さんのまとめとして「大勢として」と表記されているのは会議として有料化の意見に傾いているような表現であり、気になります。

(事務局) 事務局としては、今回の「公民館のあり方について」は諮問・答申の形式によるものではなく、会議の自主的な研究としての結論であるので、前回議事録全体をもって会議の意見として受け止めたいと考えております。

(委員) ただ、私としては、議長さんの発言に修正をお願いすることがよいのか若干疑問ですが、「大勢として」という表現には違和感があるので、可能であればこの部分を削除いただければと思います。

(議長) 私も「大勢として」の部分は削除しても差し支えないと思います。社会教育委員の中には有料化に反対の委員もいれば、有料化もやむを得ないと考えている委員もいるということが伝わればよいと思います。

(事務局) 人数的には有料化もやむを得ない、という委員さんの数が多かったので「大勢として」の表記を使わせていただきましたが、適切な表現ではない、とのご意見をいただきましたので、削除したいと思います。

(2) 平成23年度生涯学習部主要事業概要について

(議長) 平成23年度生涯学習部主要事業概要について、事務局より説明をいただきます。

(事務局) (生涯学習振興課長が生涯学習部主要事業概要について説明。)

(議長) 次に、各課の主要事業概要について、事務局より説明をいただきます。質疑については、全ての説明が終了後、一括してお願いいたします。

(事務局) (生涯学習振興課、社会体育課、中央図書館の順で主要事業概要について説明。)

(議長) 社会教育振興事業費が大幅に減額されている理由を教えてください。

(事務局) 平成22年度は、日本PTA全国研究大会ちば大会が千葉市で開催されました、そのための補助金を400万円計上したため、その分今年度は減額となっています。

(議長) 同じく生涯学習振興事業費の減額理由は。

(事務局) 平成22年度に第4次生涯学習推進計画策定するために約230万円計上していましたが、今年度は計上しなくなったため、減額となりました。

(議長) では逆に公民館改修事業の増額の理由は。

(事務局) 今年度幕張公民館にエレベーターを設置します。事業費はほぼ全額これに使用されます。平成22年度は実施設計で工事を実施していなかったため、その分増額となりました。

(3) 平成23年度社会教育関係団体への補助金交付について

(議長) 平成23年度社会教育関係団体への補助金交付について、事務局より説明をお願いいたします。

(事務局) 補助金の交付につきましては、社会教育法第13条の規定「地方公共団体が社会教育関係団体に対し補助金を交付しようとする場合には、社会教育委員の意見を聴いて行わなければならない。」があり、これに基づいてご意見をいただくものであります。

(生涯学習振興課、社会体育課、健全育成課の順で補助金交付の概要について説明。)

(委員) 今上がっている団体は継続しているものかもしれませんが、社会教育関係団体はどのようにして補助金交付団体となるのでしょうか。昨年度補助金交付されていたけれど今年度は交付されていない団体があるようですが。

(事務局) 社会教育関係団体は「全市的な団体」に補助するのが基本的な考え方です。今年度は補助対象事業及び補助目的について精査のうえ、3団体の補助金を廃止いたしました。

なお、補助金については、社会教育関係団体だけでなく、千葉市全体として見直しを行っていることを付け加えさせていただきます。

(委員) 補助金がなくなった団体名は。

(事務局) 千葉市女性グループ連絡会、千葉市婦人学級運営委員会、千葉市地域婦人団体連絡協議会です。

(委員) 新たに補助対象となることもあるのでしょうか。

(事務局) はい。

(委員) 補助金廃止に当たって団体に対する説明はありますか。

(事務局) 各団体に説明してご了解いただいております。

(委員) 団体は解散しているのですか。

(事務局) 団体は存続しています。

(委員) 社会教育関係団体ではないのですが、補助金が廃止されたことが末端会員に伝わっておらず、総会で物議をかもした例があったと聞いております。会全体として了承していれば問題ないと思います。

(委員) 補助金交付をする、しないそれぞれの場合の事業効果について測定していますか。

(事務局) 客観的な指標で評価しているわけではありませんが、毎年度、各社会教育関係団体が補助金交付対象として適切かどうか見直ししています。また、各団体の会議には生涯学習振興課の職員が出席して実情は把握しておりますので、それも判断材料としております。

(委員) 今手元に第4次生涯学習推進計画が配られています。55ページに「地域での学習活動を支援する」「会場や資機材の提供、広報、補助金、負担金の交付などを行うことを通じて、社会教育関係団体など地域づくりを進める団体活動を支援します。」

また、その下の表中「1-1-1 社会教育関係団体活動の推進」の項目中、先ほど補助金を打ち切った「地域婦人団体連絡協議会、女性グループ連絡会、婦人学級運営委員会」が記載されています。この計画とは矛盾しないのでしょ

うか。

(事務局) ご指摘につきましては、計画の策定期と予算の時期との齟齬がございまして、計画についても毎年度見直して全体としての整合性をとっていきたいと考えております。

(議長) 他に質問等ございませんか。

この議案については、委員の同意が必要です。同意いただける方、挙手を願います。

(全員挙手により同意)

(4) その他

(議長) 委員から何かありませんか。

(委員) 「公民館のあり方について」という議題は、社会教育委員の研究としてやってきたわけですが、アンケートの結果を見ると、有料化のみならず、公民館の活動、利用の仕方、運営等いろいろ真剣な議論が出てきていました。有料化以外の側面から同じ議題でこれからも研究を続けていくのはどうでしょうか。

(議長) 事務局どうですか。

(事務局) 委員の皆様がよろしければ、引き続き公民館のあり方についてご研究いただきご意見・ご提案等いただければ千葉市の公民館をよりよい方向にもっていけるのではないかと思います。

ただ、この社会教育委員会会議は、公民館のみならず、社会教育全般について協議いただくものですので、それについてご承知いただいたうえで公民館に特化した研究をされるということであれば、事務局としてお手伝いいたします。判断は委員の皆様にお任せします。

(議長) 先ほどのご提案のとおり、アンケート結果を基に、今後も公民館のあり方について研究を続けていく、ということで方向付けたいと思います。

(議長) 最後、連絡事項に入ります。平成23年度指定都市社会教育主管課長会議及び社会教育委員連絡協議会について報告します。5月12日に主管課長会議が開催されました。内容については資料が事務局にございます。5月13日には社会教育委員連絡協議会が開催されました。先日静岡での政令指定都市の社会教育委員連絡会議で千葉市のアンケート結果について、よい調査をしたとの評価をいただきました。政令指定都市の会議内容についても事務局に資料がありますので必要な方は事務局にお問い合わせください。また、登呂遺跡を視察しました。子供達が大挙して体験学習に入っていました。来年の開催都市は仁徳天皇陵で有名な堺市です。仁徳天皇陵も世界遺産登録を目指しているとのこと。千葉市の加曽利貝塚はどうなっていますか。

(事務局) 議会でも答弁しておりますが、当面は世界遺産の登録は難しい、と考えております。

(議長) 次は、関東甲信越静公民館・社会教育研究大会合同茨城大会の開催についてです。8月に水戸での開催を予定していたのですが、震災で会場に被害が出まして、予定変更して11月開催となりました。また、会場をつくば市に変更したものでございます。

その次は、千葉県の社会教育委員連絡協議会代議員会です。7月12日に開催されます。連絡事項の中に、全国大会が京都で開催されるということが入っています。

以上が私からの連絡事項でございます。事務局何かありますか。

(事務局) (事務連絡)

(議長) では、以上で本日の議事を終了します。

問い合わせ先 千葉市教育委員会生涯学習部生涯学習振興課
電 話 043-245-5954